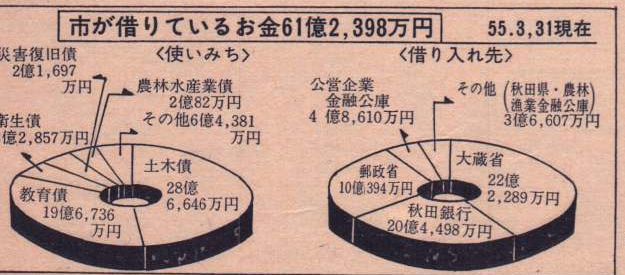
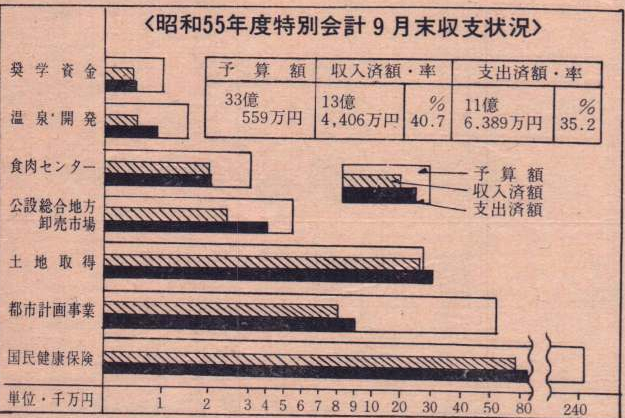
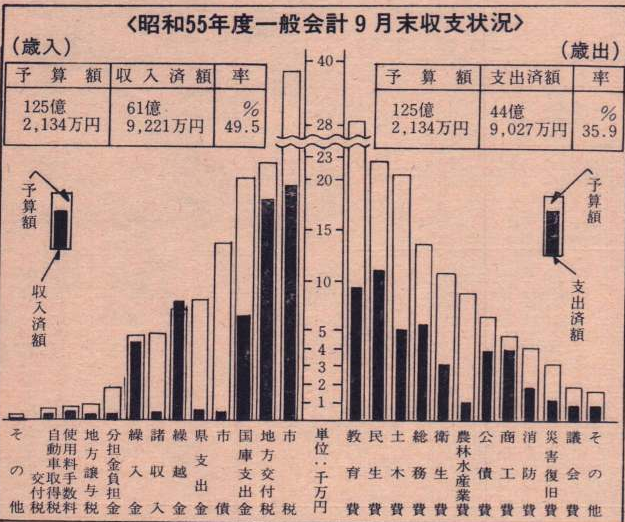


グラフで見る 市の家計簿

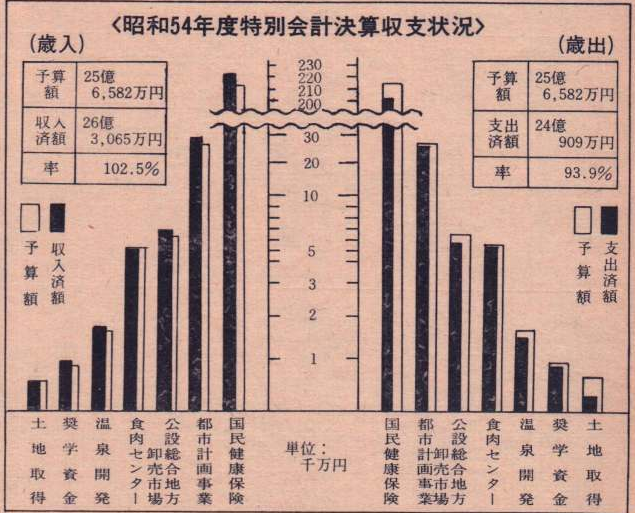
私たち大館市の財政がどのように運営され、現在、どのような事情になっているかを知っていただくため、毎年2回にわたって財政事情の公表を行っております。
今回は、昭和54年度の決算見込みと、昭和55年度上半期(9月30日現在)の収支状況のあらましをお伝えし、市の財政に対するなお一層のご理解とご協力を得たいと思います。

財政事情 の公表



54年度
決算状況

55年度
収支状況



〈昭和54年度市税徴収状況〉 単位：千円

区分	予算額	定額	収入済額	収入率
市民税	1,537,103	1,591,780	1,547,959	97.2%
固定資産税	1,153,293	1,188,788	1,141,039	96.0%
軽自動車税	21,473	23,786	21,525	90.5%
市たばこ消費税	239,737	241,173	241,173	100.0%
電気税	107,304	107,905	107,905	100.0%
鉱産税	182,879	202,254	202,254	100.0%
木材引取税	6,045	6,536	6,519	99.7%
入湯税	24,163	25,129	24,108	95.9%
特別土地保有税	9,676	14,574	10,303	70.7%
都市計画税	84,920	87,663	84,107	95.9%
合計	3,366,593	3,489,588	3,386,892	97.1%

〈負担状況〉

S55.3.31世帯数 20,886
現在人口 72,536

項目	1世帯当り	1人当り
市民税	74,115円	21,340円
固定資産税	54,632円	15,730円



今年も豊作の中山ナシ

市の南西部、米代川と米代川北線に沿って広がる中山地区は、県内有数の果物の産地として知られています。世帯数五十、そのほとんどが農業、それも果樹栽培を行っています。

同地区では、北側に連なる小高い山が中腹にある果樹園を風圧から守ると共に、日射しを十分に吸収しうる環境にあり、絶好の地理的条件を備えています。また、果樹に対する地区民の研究心も旺盛で、研修会や施設の見学の機会があればどこにでも連れて行きます。今年も冷夏の影響が心配されましたが、幸い杞憂に終わりました。

果樹栽培がこうして順調に伸びてきていることから、冬期間の出稼ぎ者が同地区では一人もいません。また、若者たちもほとんどが同地区を離れることなく、むしろさらに発展させようという意欲的です。

中山といえばもうひとつつづつ中山そばが有名です。大晦日には是非、中山そばを食べたいと言う人も多く、年末には相変わらず注文が殺到します。「むかしながらのそば粉だけで作るのが喜ばれるので、大人たちが一年中忙しいところで町内会の活動としては、大人たちが一年中忙しいし、除雪作業といった環境整備など、みんなのまとまりが特に必要とする同地区、「その点は大丈夫」と会長の石垣義信さんは、太鼓判を押してくれました。

われらが町内
わがグループ

No. 20

中山地区

～ナシとリンゴと～

年越しそばと～

今月は固定資産税第三期の納期です